



自ら輝きつつ
仲間を照らし
未来を創る
「太陽の子」

きらめく 簗木

令和5年10月31日 文責 校長 福田 啓子



簗木小の「学び」【3】

10月から11月にかけて、授業研究会を行っています。10月は、1年生（国語）、2年生（国語）、たんぼぼ学級（算数）、3年生（算数）の研究授業を行いました。職員は夏季休業中から準備を進めてきました。子供たちの思いや考えを大切にしながら、単元（内容の大きなまとまり）を貫く「問い」をどのように設定するか、問いを解決するための活動をどうすればよいか…などを研究しています。教師の「なぜそうするのか」という問いに、記述やこれまで学習したことを基に答える子供の姿に「深まる学び」を感じています。保護者の皆様にも、11月の授業参観で、子供たちの学びが深まっている姿を御覧いただきたいと思います。

④	③	②	①	
そうじの時間④をまわして	ペアで、じぶんがそうじ	どんなことに気をつければ	じぶんがそうじしたい	マそうじだにのつてくたさ
				学しゆうかだい

学習計画		
1	10%	あまりある計算
2	10%	あまりの大きさ
3	10%	答えの見つけ方
4	10%	答えのたしかめ
5	10%	計算練習



原子力避難訓練（10月31日）

玄海原子力発電所で事故が起き、放射性物質が外にもれた場合を想定した避難訓練を行いました。他の避難訓練と異なり、原子力災害が起きた場合は屋内に退避しなければいけないこと、屋外から屋内に入ったら石鹸洗浄や着替え等で放射性物質を持ち込まないようにすることなどを知らせました。また、普段から放送の合図が鳴ったら活動を止め、放送の内容を最後までよく聞いて適切に行動することも指導しました。



地域の中の簗木小学校

今年は、地域でも4年ぶりにコロナ禍以前の規模で行事が開催されるようになりました。簗木小学校の子供たちも、地域の一員として参加しています。10月22日に行われた巖木町体育レクリエーション大会では、各学年の代表で編成した二つのリレーチームが、見事1、2位となりました。10月25日から2泊3日で開催された通学合宿にも12名の5、6年生が参加し、地域の方や巖木小の児童と触れ合い、生活習慣の基本や集団生活でルールを守る大切さを学びました。巖木町文化祭にも、児童の作品を出品しています。11月12日には、唐津市青少年意見発表大会で6年生が巖木町代表として出場します。地域の方々に、簗木小の子供たちの頑張りを知ってもらい、応援していただく、よい機会になっています。

